

各グループ発表の様子

B グループ（評議員：B さま ファシリテーター：渡辺俊也先生）

<良いところ>

保護者や地域住民からの信頼度が高いと感じる。

河高生は、校舎内外であいさつが出来ているので、これからも続けて向上して欲しい。

学習環境としては、楽しく勉強が出来て部活動も活発である。

<足りないところ>

Wi-Fi・学食・アイスの自販機

紫光祭の模擬店。スマホが使えない。

<微妙なところ>

自分で自由授業選択ができない。苦手な授業は微妙な気持ちだが、大学ではないので、授業が好きに選べないこともわかってはいる。

微妙なところや不足していると感じることは、学校に交渉次第で解決策が出てくると思う。後輩たちも頑張ってもらいたい。

C グループ（評議員：C 様 ファシリテーター：藤城先生）

<こういう学校ならばいい学校になる～河高の3年間～>

学校行事の充実

挨拶が活発。生徒同士・生徒と先生の間でも活発だが、今以上に挨拶が出来るようになるとより良い。

勉強出来るのも大事だが、それ以上に人間性が大切。河高では一人一人の生徒を大切にしてくれているので人間性が良い生徒が多い。

部活動が活発であることはいい。生徒間の人間関係を築いたり、なんでも相談できる友人が出来る。

生徒と先生の距離が近いことは、安心して学校生活が送れる。

制服をしっかりと着ること、着こなしていくことが、いい学校につながる。

何事にも対応できる学校。コロナ禍で学校や先生方がオンラインなど工夫してくれた。

厳しさも必要。制服の正しい着こなしをはじめとして、大人からの注意や指導は、大人になるために必要なこと。

<発表者 A 君より>

僕は、河高に来て本当に良かったと思っています。充実した三年間を過ごしています。

D グループ（評議員：D 様 ファシリテーター：前田先生）

<良いところ>

自然豊かな環境。

勉強集中出来る環境だと感じる。自習室もある。定期試験前には、自習室が増える。

部活動も活発で充実していると感じる。

生徒一人一人が考えを言いやすく、自分の良さが発揮できる雰囲気がある。

生徒も仲が良く、先輩も気軽に話が出来ると感じる。

努力が認められていると感じる。自分の成長と好きところが発見できる。

先生方が優しく、距離も近い。担任や教科担任だけでなく、他の先生方も気軽に質問に答えてくれる。

進路についても、気軽に相談しやすい雰囲気がある。

制服は、今どき風おしゃれ。女子にはスラックスの選択肢もある。

<改善できたらいいと思うところ>

男子も選べる制服にしたら？

学食がない・売店がない・校内設備不十分

学校行事が微妙・学園祭が学校で出来ない・設備の問題（自分たちで解決できないこともある）

挨拶がもっとしっかり出来るようになることは、自分たちの努力次第で出来ること。

<全体的に>

無理をしないで学校生活が出来る。友達や先生方と話たりして心に余裕がある学校生活が送れる。

E グループ（評議員：E 様 ファシリテーター：天野先生）

<河高の魅力について>

自然が豊か。反面交通の便があまり良くない。

厳しい時もあるが、先生と生徒の距離が近く、快適な学校生活が送れている。挨拶はもっと頑張れる。

学習環境が充実。部活動も充実している。学校に来るのが楽しい。

出枚授業や KIP で、専門家による話が聞ける。

進路などの選択肢が多い。

古いが校舎が清潔に保たれている。

<一方で……>

学校行事はもっと増やせるのではないか。

オンライン授業で他校との交流もできるのではないか。

挨拶やコミュニケーションは、生徒で出来ることなので頑張っていきたい。

学校全体の雰囲気をもっとよくする。

より生徒の個性が表現できるようになるか。

<評議員より>

D 様

皆さんは地域でも評判良い。みんなが一人一人しっかり取り組んでいるからだと感じます。私も、河高（卒業生）でよかったと思います。

一つだけお願いがあります。学校の外にも目を向けて欲しい、ということです。自分が地域のために出来ることは何かなど考えた時・行動した時に成長につながっていくとおもうからです。進学で一旦外に出たとしても、同じです。自分が生まれ育った地域にどんな恩返しができるか考えられることは、これから先の皆さんの行動一つ一つに役立っていくことだと思います。大事なことです。

B 様

大変驚きました。

大学の授業でも付箋の書き出し授業をするが、大学生はなかなか書き進めることが出来ません。それは、大学生は、正解を書こうとするからだと思います。しかし河高の生徒さんたちは、とても速い。自分たちが考えたことを表現していくことが出来る素直さ、前向きさは、大変素晴らしいことです。問題発見や解決に向ける思考は、そこから始まるからです。

更に驚いたことは、河高に満足していること足りていることから、生徒の皆さんが書き始めたことです。人間、なんとなく不満から並べたくなることが多いと思われるのですが、そうではないところから、学校生活に満足していることがうかがえました。

E 様

とてもよかった。

授業参観終わりの休み時間は、生徒の皆さんからの挨拶のあらしをいただきました。伝統として続けていることが大変うれしいと感じました。

先生と生徒の距離が近いこと、先生方の親身な指導をいただけること、これはありそうでなかなかないものです。生徒はそれをアドバンテージとして活用して欲しいと思います。

仕事の関係で来県した友人を案内したことがあるが、河高の環境に大変驚いていました。

人も学校も顔が見える、個性が見える、個性がある、それらを地域や全体に共感してもらえる努力を続けていただきたいと願います。そして、4年後の50周年に、それを具現化していただけたら嬉しいです。いい学校にしてください。

C 様

50年たった校舎に、愛情を持って生活してくれていることがうれしいです。

個人的には、OGとして旧制服に愛着はあるが、今の制服の評判が良く、生徒さんもしっかり来てくれているのも喜ばしいことです。

私の友人で県外に住んでいるものが、県外からでも地元への支援や様々なアイデア提供などをしていきます。地元愛は、外でも中でももてるものだと思います。学校で学んだことを生かして、地域の役に立って欲しいと願います。